

イタリック体を使用しない。

(例)

【雜誌】Nutton, V.: Galen in the Eyes of His Contemporaries. Bulletin of the History of Medicine. 58: 315-324, 1984.

【単行本】Temkin, O.: The Falling Sickness; a History of Epilepsy from the Greeks to the Beginnings of Modern Neurology. 2nd ed. 25—40, Johns Hopkins University Press, Baltimore, 1971.

【編著書】McC. Brooks, Ch. and Levey, H.A.: Humorally-Transported Integrators of Body Function and the Development of Endocrinology. 183—238 in McC. Brooks, Ch. and Cranfield, P.F. (eds.): The Historical Development of Physiological Thought. Hafner, New York, 1959.

六 投稿原稿は、コピーを一部添付すること。原稿は著者校正の際も原則として返却しないので、手元にコピーを一部残すこと。

七 著者校正は、原則として原著・総説・研究ノート・広場・資料を対象とし、初校のみとする。校正は印刷上の誤植を訂正するに留め、原稿の変更や、その他の組み替えは認めない。校正刷りの返送期日を厳守すること。期日までに返却されない場合は責とみなす。

八 刷り上り一〇印刷ページ(四〇〇字詰原稿用紙で二四枚)

までは原則として無料とし、超過分と図表製版の実費は著者負担とする。

九 論文別刷は五〇部単位とし実費で作製する。別刷希望者は校正刷同封の申込書に部数を明記すること。

一〇 原稿の送り先

〒一一三 東京都文京区本郷二丁目一一一

順天堂大学医学部医史学研究室内

日本医史学雑誌編集委員会

編集後記

電算写植に切り替えたとお蔭で、製作の過程が短縮できて、発行の日付と実際に雑誌がお手もとに届く時期のギャップを減らせたのは収穫であった。

このほど投稿規定の改訂が実現したので、投稿に当っては十分ご参照いただきたい。

日本人の氏名の欧文表記の問題のように、長期的にはなお経過を見守るべき点もあると思っているが、少なくとも欧文目次での著者名が先で姓が後であるのに、しばしば本文ではそれと逆であるような従来の不統一は避けたい、というのがこの問題に対する編集委員会の現在の立場であることをご理解願いたい。

本学会誌に掲載された優秀な論文に対して学会として授賞する案が決まった。細目の決定は今後のことに属するが、かつて本誌掲載の論文を矢数賞に推薦した経験のある者として、喜ばしく思う。

(三輪 卓爾)